

近鉄大和高田駅・JR高田駅周辺地区まちづくり基本構想（素案）に対する意見募集（パブリックコメント）結果について

大和高田市 未来まちづくり局

近鉄大和高田駅・JR高田駅周辺地区まちづくり基本構想を策定するに当たり、素案を公表し、意見募集（パブリックコメント）を実施しました。
その結果及び提出されたご意見とこれに対する市の考え方を整理しました。

(1) 意見募集期間

令和5年9月1日（木）～令和5年9月21日（水）

(2) 提出方法別の提出人数及び意見数

提出方法	提出人数（人）	意見件数（件）
直接持参	1	2
郵送	0	0
回答フォーム	2	2
FAX	0	0
合計	3	4

(3) ご意見とこれに対する市の考え方

次ページ以降に記載しています。

ご意見とこれに対する市の考え方

No.	ご意見等	市の考え方
課題を踏まえた取組方針に関するもの		
1	<p>バスケットゴールの設置や、ロサンゼルスのマッスルビーチのように、外で誰でも無料でトレーニングできる場所の設置を希望します。お金をかけず、健康を促進したくなるような環境を整えてください。又、大人だけでなく、未来を担う中学生が遊ぶところがなく、榎原アルルでお金を使ったり、悪い遊びをする友達もいるので、バスケゴールがあれば健全に友達と集って遊べます。今は、わざわざ榎原の公園まで行かないと無料でバスケなどで遊べる公園がありません。バスケ部ではありませんが、ゴール1つあれば子供は遊べます。JR駅前の広場も工夫次第でバスケットゴールを設置したり、健康器具をオブジェのように設置したら良いと思います。また、高田総合公園のプール入り口から北側でグラウンド西側あたりにもバスケゴールを設置できるのではないかな？と思います。料金の必要なテニスコートも有意義に使われていて良いと思いますが、誰でも使える無料コートも作って、小中高校生の子供に優しい町にしてほしいです。</p> <p>幼児が遊べる公園はありますが、子供は幼児だけではありません。中学生も大事な時期を高田の町で過ごしています。是非、中学校や高田商業高校にアンケートをお願いして、思春期の子供の意見を参考にさせていただきたいです。</p> <p>高田まちづくりビジョンの中に住みたい地区として選ばれたいとありましたが、住みたい地域になるには、子供にとって魅力的であるべきです。子供にとって魅力的＝子育てしやすい。となります。未来を担う子供が健やかに遊べる場所の提供を宜しくお願いします。</p>	<p>貴重なご意見、ありがとうございます。</p> <p>14 ページに記載する基本方針「②持続可能な居住環境の形成～職・住・遊が揃う日常の創出～」の中に、「②-4 未来を担う子供たちの憩いの場の創出」を加え、第3回目の意見交換会に諮ります。</p> <p>市では、基本構想策定後に、当該地区まちづくり基本計画の策定を進めていく予定をしております。その中で、小中高生を含む住民のみなさまを対象に、ワークショップ等の手法を検討して、この地区で何がしたいかといった具体的な議論を実施して参ります。</p>

<p>2</p>	<p>「近鉄大和高田駅と JR 高田駅の周辺は、県中西部地域の中心拠点駅として、拠点駅の駅前にふさわしい空間を形成する（13 ページの基本構想のコンセプトとまちづくりの将来ビジョン）」には、交通の現況（9 ページの対象地区の現況）として挙げられている、鉄軌道、駅前広場、道路、歩道の改善は欠かせないものである。特に駅への幹線道路である県道大和高田斑鳩線は、慢性的に交通渋滞が発生し、JR 線交差部はアンダーパスとなって大雨時には冠水して通行が遮断されることも多く、対象地区の解決するべき重要課題である。このような状況を改善するには、JR 和歌山線・桜井線および近鉄大阪線の連続立体交差（高架）化を一刻も早く進めるべきである。最近では市立病院の JR 駅東側移転計画も浮上し、既存市営駐車場、新設駐車場へのアクセスはこの改善で向上する。また、JR 線高架化すると都市計画道路大和高田当麻線と東大路線を高架下で結節することが可能となり、その沿道に東西駅前各広場の整備が可能である。三和町踏切、国道 165 号線踏切を含む市内桜井線踏切が全てなくなり、交通渋滞が解消される。東大路線は東側の県道大和高田田原本桜井線まで路線延長すれば、JR 駅から市立高田商業高校へのアクセス、通学路が改善される。これらに併せて歩道も改善される。近鉄駅側のペDESTリアンデッキは、JR 駅側まで延伸すべきである。このルートはトナリエ大和高田南側もしくは近鉄駅前交番から旧南都銀行高田北支店から JR 線沿い（この付近の道路歩道も必要）から JR 駅、トナリエ東側から県産業会館を貫通して JR 駅の 2 ルート併存すると回遊性が高くなる。また、既存の十字路から駅前商店街東側への短絡ルートも整備されると良いと思う。近鉄線の高架化は築山駅から松塚駅までの間が必要で、国道沿い歩道、駅前広場整備も可能となる。踏切渋滞が解消される。駅前広場、幹線交通道路は歩道とともに、災害時に向けて、無電柱化を推進していくべきだと考える。</p>	<p>貴重なご意見、ありがとうございます。</p> <p>大きな論点と、それに伴う 3 つの提案がありますので、1 つずつ回答します。</p> <p>※大きな論点について</p> <p>「鉄軌道、駅前広場、道路、歩道の改善は欠かせない」という論点は、本市も概ね同様に認識しています。</p> <p>1) 連続立体交差（高架）化</p> <p>11 月に開催予定の意見交換会に、JR 及び近鉄の関係者が出席されますので、そこにパブコメの意見として取り上げ、諮ります。</p> <p>2) 近鉄駅側のペDESTリアンデッキは、JR 駅側まで延伸</p> <p>昨年度、アンケート形式で、JR 高田駅と近鉄大和高田駅との乗り継ぎ状況を把握したところ、約 15%の方が乗り継ぎされていることがわかりました。昨年度開催した第 2 回目の意見交換会にこの結果を示したところ、割合は決して少なくはないが、実数でみるとそれほど数とはいえないので、この検討は慎重に進める方が良いとの意見をいただきました。</p> <p>3) 災害時に向けた、無電柱化の推進</p> <p>幹線交通道路については、一部無電柱化の整備はされておりますが、まだまだ進んでいないのが現状です。ご意見のとおり無電柱化を進めるには、歩道等の拡幅・整備が必要で道路整備が行われるときには併せて検討が必要であると考えております。</p> <p>これらのご意見については、整備に多大な費用が伴うため慎重に検討して参りたいと考えております。</p>
----------	--	---

その他に関するもの		
3	<p>P7 3) 公共施設の状況</p> <p>総合体育館の建替え</p> <p>市立病院の建替え</p> <p>それぞれの公共施設の移転建替えの話がありますが、単純に現地建替えはできないでしょうか。</p>	<p>現地建替えの可否という観点では、どちらも可です。</p> <p>ただし、例えば総合体育館の場合、現地建替え期間中に体育館が使用できないことや、スポーツ施設を集約化することなどから、総合公園への移転の方針が示されています。</p> <p>当該まちづくりでは、現地に総合体育館が残る場合と、移転する場合とをそれぞれ想定し、今後、基本計画等を策定する必要があると認識しています。</p>
4	<p>P14</p> <p>道路環境への配慮とありますが、近鉄大和高田駅周辺はいつも車が乱れて渋滞しているので、病院が建つとどうなるのか？と思います。アンダーパス区間の浸水の発生も心配です。</p>	<p>まちづくり対象地区における慢性的な渋滞は課題のひとつとして捉えており、市立病院移転の有無に関わらず、対策が必要であると認識しております。まちづくり基本構想策定後、基本計画の策定を目指す中で、解消に向けた事業計画を検討して参ります。</p> <p>なお、道路を管轄する奈良県と市は、アンダーパスの浸水対策について、協議を進めています。</p>